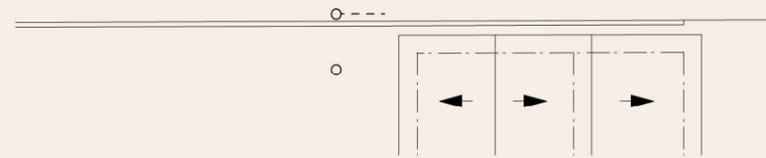
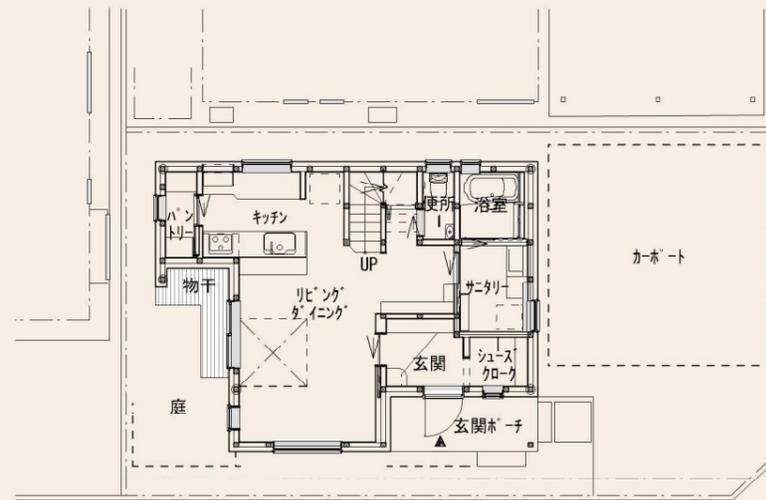
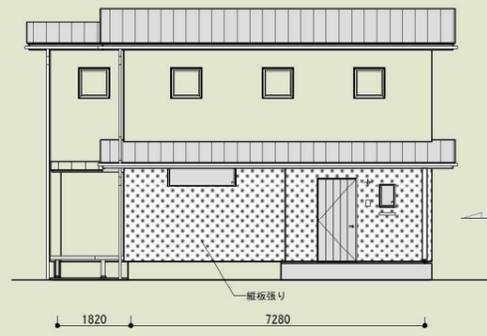


繕う住まい

つくる

す

一生を暮らす家は人の知恵と手仕事が見える「繕う住まい」でありたい。「木」は靴を脱ぐ・床に座るなど肌が建築に触れることの多い私達日本人の暮らしに最も馴染む素材であると考えています。



洗面化粧台は洗面器部分を既製品、下部収納部分を木を使用した大工による造作収納。機能性と意匠性を高める工夫です。

平面図の公開や印刷物等への利用はお施主様のご意向によりご遠慮下さるようお願い申し上げます。